

橋本西山地域デマンド交通の実証運行について

●概要

主に、橋本地域の丘陵地や西山地域の住民が、高齢化により居住地域の坂道の移動が困難になっている状況を受け、その外出支援のために始まった取り組み。地域の NPO 法人道しるべ（※）が中心となり、令和 28 年からデマンド運行についての勉強会や住民アンケートなどを経て、これまで3回の実証実験を行っている。

※NPO 法人道しるべ とは・・・

高齢化する地域住民の助け合いの組織、平成 24 年 5 月に設立。

会員の知識と経験を活かし、家屋修理や庭木の剪定、困りごとや法律相談などを行ってきた。その一環として現在、移動支援サービス（デマンド運行）に取り組んでいる。

●経過

月 日	内 容
平成 28 年 下半期	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行に関する勉強会を実施（7回） ・住民アンケートを実施
令和元年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人道しるべが中心となり、橋本地域オンデマンド交通推進実行委員会を結成 ・第 1 回実行委員会を開催
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回八幡市地域公共交通会議（任意協議会）
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 回実行委員会を開催
令和 2 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 3 回実行委員会を開催
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 4 回実行委員会を開催 ・デマンド実証実験に向けた住民説明会を実施、会員登録の受付
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2 回八幡市地域公共交通会議（任意協・書面）
同月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回デマンド実証運行（3/1～3/14） ・デマンド運行に係る勉強会①（第 1 回実証運行の結果報告）
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 5 回実行委員会を開催
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行に係る勉強会②（第 2 回実証運行の提案）
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 3 回八幡市地域公共交通会議（任意協）
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行に係る地元説明会（9/14～9/18 計 7 回） ・第 2 回デマンド実証運行（9/23～10/19）
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行に係る勉強会③（第 2 回実証運行の結果報告）
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行に係る勉強会④（関係者によるグループ討議）
令和 3 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド運行及び南北バス路線に関する合同勉強会 （それぞれの取り組みの課題について議論）
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・第 4 回八幡市地域公共交通会議（任意協・書面）

7月26日	・デマンド運行に係る勉強会⑤
7月29日	・第1回八幡市地域公共交通会議（法定協）
8月～9月	・コロナ禍によりデマンド第3次実証運行延期
11月	・NPO 法人道しるべによる移動支援サービス利用者説明会の開催
11月～12月	・第3回デマンド実証運行（11/16～12/15）
令和4年2月	・第2回八幡市地域公共交通会議
2月～3月	延期・第4回デマンド実証運行（2/21～3/28）
4月22日	・第3回八幡市地域公共交通会議
5月～6月	・第4回デマンド実証運行（5/10～6/20）

●第1回実証運行の結果について

期 間	令和2年3月1日～3月14日 ※日曜日を除く12日間
時間帯	10時～16時
対 象	橋本栗ヶ谷、狩尾の住民
利用料	無料
利用数	延べ29件（利用者数23名）
運転ボランティア	5名（自家用車持ち込み）
利用先	病院（12件）、買物（12件） その他（美容院、サークル参加など）（5件）
課 題	既存交通機関（バス・タクシー）を圧迫しない方策が必要

●第2回実証運行の結果について

期 間	令和2年9月23日～10月19日
時間帯	10時～16時
対 象	橋本・西山地域
利用料	無料
利用数	延べ118件（利用者数25名）
運転ボランティア	9名（自家用車持ち込み8台）
利用先	病院（17件）、買物（15件）、公共施設（14件）、サークル（9件） 会合（7件）、銀行（1件）、その他（2件）
課 題	○自家用車利用から公共交通利用へ、地域住民の意識を転換するための取組みが必要。 ○実験の趣旨は、地域の坂道移動を助ける「ラストワンマイル」なので、そのことを地域の利用者に周知することが必要。 ○既存交通機関（バス・タクシー）を圧迫するのではなく、共存できるような仕組み作りが必要。

●第3回実証運行の結果について

期 間	令和3年 11月 16日～12月 15日
時間帯	9時 30分～16時 30分
対 象	橋本・西山地域内限定
利用料	無料
利用数	延べ 85件（利用者 17名）
運転ボランティア	9名（自家用車持ち込み8台）
利用先	病院（49件）、買物（13件）、郵便局（4件）公共施設（2件）、 サークル（2件）、バス停「ひかり」（2件）、その他（10件）
課 題	○利用会員数 94名に対して利用者は 17名（約 18%）。 ○利用者が特定の年齢層（70～80歳代）に偏っている。 ○女性が多い（約 9割）。 ○バス停への送迎は 1件のみ。 ○利用者の居住地は東山本、西山本、橋本興正が多く偏りがある。 ○運転ボランティアの稼働可能日に偏りがある。 ○一番多い利用時間帯は 10～11 時台 （一番早い時間 9 時 10 分台、遅い時間 15 時 40 分台）
第3回アンケート集計結果	○1ヶ月の平均外出日数・・・ 7日 ○月～土曜日は分散して利用があるが、日曜日はほぼない。 ○市役所や病院へ直通で行きたいという意見がある。 ○利用範囲を地域内に限定していることに対して疑問の声がある。 ○スーパーマツモトへの送迎希望が多い。 ○利用料は300円～400円現金払いが妥当。 区域内限定利用の趣旨の説明など、利用者への更なる周知が必要

●実証運行 1 回～3 回の結果概要

回数	第 1 回	第 2 回	第 3 回
実施期間	R2.3.1～3.14	R2.9.23～10.19	R3.11.16～12.15
利用対象者	橋本栗ヶ谷、狩尾	橋本・西山全域	橋本・西山全域
対象区域	制限なし	国道1号より西側	橋本・西山区域内
利用料	無料	無料	無料
利用者数	23	25	17
利用件数	29	118	85
運転ボランティア	5	8	7
利用先	①病院（41%） ②買物（41%）	①病院（27%） ②買物（24%）	①病院（60%） ②買物（16%）

●今後のスケジュール

第4回実証運行：令和4年5月10日～6月20日（予定）

目 的：利用会員（94名）への周知（体験）と活用促進

運行区域：橋本西山地域内に特定

※以上を実施後、令和4年度中の本格運行（有償）に向け地域公共交通会議で議論を行う。

（予定）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実証 運行		5/10~6/20 →							
地交 会議	4/22 ●			● 合意形成					
作業 部会									
支局 申請				→					
本格 運行							→		